

本社の「カーボンオフセット都市ガス(排出係数調整型)」を導入

2025 年 10 月 1 日

昭島ガス株式会社

昭島ガス株式会社は、2050 年カーボンニュートラル社会の実現に向けた取り組みの一環として、2025 年 10 月 1 日より本社の使用する都市ガスを「カーボンオフセット都市ガス(排出係数調整型)※1」へ切り替えました。これにより、本社の使用する都市ガスの排出係数が「地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法)」に基づき実質 CO₂排出ゼロとなります。当社ではこれまで、環境負荷の低減を目的に「カーボンオフセット都市ガス(地球環境貢献型)※2」を導入してきました。2024 年の制度改正により、都市ガスにも「メニュー別排出係数」を設定できるようになったことから、本社の使用するガスを「排出係数調整型」に変更いたしました。

今後は、当社としてもお客さまへのご提案を進め、地域のエネルギー事業者として持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

項目	内容
使用場所	昭島ガス株式会社 本社ビル
年間使用量(予定)	約 30,000m ³
使用開始日	2025 年 10 月 1 日
CO ₂ 削減量(見込み)	約 61 トン-CO ₂ ※3

※1)カーボンオフセット都市ガス(排出係数調整型)

ガスの燃焼時に発生する CO₂を J-クレジットなどでオフセットすることにより、温対法上の「調整後排出係数」をゼロとすることができる都市ガスです。

※2)カーボンオフセット都市ガス(地球環境貢献型)

天然ガスの採掘から燃焼までの工程で発生する温室効果ガスを、国際的に認証された CO₂クレジットにより相殺した都市ガスです。

※3)使用予定ガス量に温対法 SHK 制度における都市ガス排出係数(代替値)を乗じて算出したもので、同量の J-クレジットを活用してオフセットしています。